

平成25年度東北情報通信懇談会通常総会記念講演会

日時：平成25年5月23日(木) 15:45~17:00

場所：江陽グランドホテル 5階「鳳凰の間」(仙台市青葉区本町2-3-1)

参加費：無料 定員150名(どなたでもご参加頂けます。)

《演題》

「ビッグデータの利活用と関連市場の創出」



国立情報学研究所 所長

東京大学 生産技術研究所 教授

きつれがわ

まさる

喜連川

優

氏

昨今急増するスマートフォンやタブレット端末、更にはSNS利用により爆発的に多種多様な情報(ビッグデータ)が増え続けています。喜連川所長は、このビッグデータの研究に早くから取り組まれており、今般のご講演では、ビッグデータの利活用による東日本大震災の被災地復興に対する貢献、更には今後の災害に対する防災・減災に対する考え方、そして益々増加が見込まれるビッグデータの利活用に係る市場創出に対するヒントなど、研究者・有識者としての視点でお話しをいただくこととしております。

《講師プロフィール》

1983年 東京大学工学系研究科情報工学専攻博士課程修了後、東京大学生産技術研究所入所

2003年 東京大学生産技術研究所戦略情報融合国際研究センター長就任

2010年 東京大学地球観測データ統融合連携研究機構長就任

2013年 国立情報学研究所長就任

データベース工学が専門

文科省「情報爆発」特定研究領域代表、経済産業省「情報大航海」戦略会議委員長、

ACM SIGMOD Edgar F Codd Innovation Award 受賞、ACM/IEEE フェロー、

情報処理学会/電子情報通信学会フェロー、内閣府最先端研究開発支援プログラムを推進